

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	建築計画 2	
科目基礎情報					
開設学科	建築設計科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	初学者の建築講座 建築計画 第三版 市ヶ谷出版社、第 3 版 コンパクト建築設計資料集成 丸善				
担当教員情報					
担当教員	安田智紀		実務経験の有無・職種	有・建築設計	
学習目的					
建築計画は、建築設計に必要な不可欠な建築計画学の基礎となる人間の行動や意識に適した様々な建築物の計画手法についての習得を学習の目的とする。建築計画2では、その建築物の中で「幼稚園・保育園、小・中学校や図書館、美術館など公共施設」の計画手法や各施設の変遷、事例などについて習得することを学習目的とする。					
到達目標					
建築計画2では、次の 3 点を到達目標とする。 ①学校、図書館、美術館等の公共建築に必要な基礎知識を習得する。 ②授業で得た知識をきっかけに身近な建築物を見て興味関心を持つ。 ③ 2 年生以降の「設計製図」の公共建築の設計課題及び卒業制作の基礎知識として役立て、自力で設計する。					
教育方法等					
授業概要	この授業は、学校、図書館、美術館等の公共建築について理解する。原則として教科書に沿って講義を進め、ポイントを理解するためVTRなどを有効的に使用する。また、授業のはじめに必ず前回の授業内容の確認テストを行い、復習できるようにする。				
注意点	授業には集中して取り組み、授業ノートを必ずとること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時間数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1 回～1 5 回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	オリエンテーション		授業ガイダンス及びビデオ鑑賞により、概要について理解する。		
2 回	学校教育施設の計画①		幼稚園・保育園の変遷について理解する。		
3 回	学校教育施設の計画②		幼稚園の計画手法について理解する。		
4 回	学校教育施設の計画③		保育園の計画手法について理解する。		
5 回	学校教育施設の計画④		小学校・中学校の変遷について理解する。		
6 回	学校教育施設の計画⑤		小学校・中学校の計画手法について理解する。		
7 回	学校教育施設の計画⑥		小学校の計画手法について理解する。		
8 回	学校教育施設の計画⑦		中学校の計画手法について理解する。		
9 回	社会教育施設の計画①		コミュニティセンターの計画手法について理解する。		
1 0 回	社会教育施設の計画②		図書館の変遷について理解する。		
1 1 回	社会教育施設の計画③		図書館の計画手法について理解する。		
1 2 回	社会教育施設の計画④		美術館の変遷について理解する。		
1 3 回	社会教育施設の計画⑤		美術館の分類について理解する。		
1 4 回	社会教育施設の計画⑥		美術館の計画手法について理解する。		
1 5 回	総まとめ		全体のまとめ、期末試験対策について理解する。		